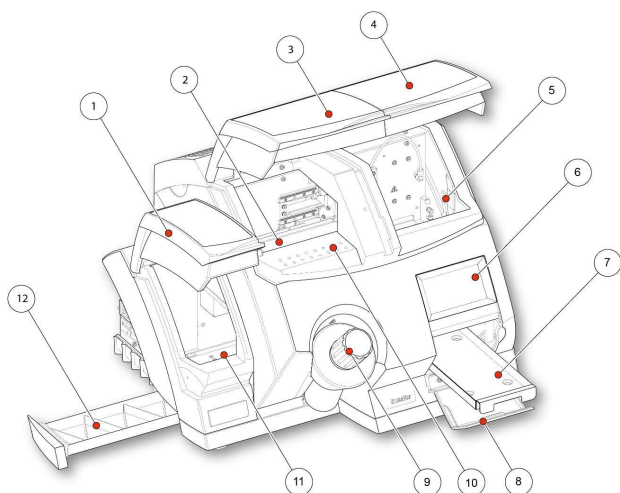


機械器具 17 血液検査用器具
一般医療機器 検体前処理装置(JMDN コード 38757000)

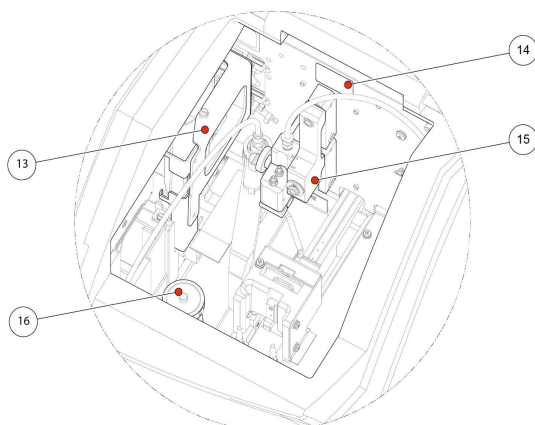
特定保守管理医療機器 **クリアビュー**

【形状・構造及び原理等】

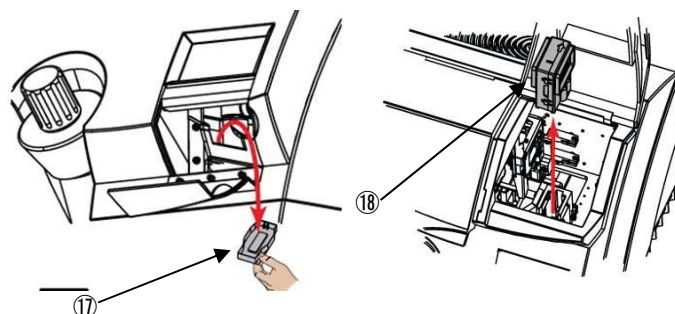
1. 概要及び外観



①ロードドア	⑦ゴミ用トレイ
②アンロードレール	⑧ゴミ用トレードア
③アンロードドア	⑨封入剤ボトル
④点検窓	⑩降流式換気装置
⑤クリーニングブラシ	⑪ロードレール
⑥タッチスクリーン	⑫キシレントレー



⑬バスケットアンロードブラケット	⑮カバースリップ転送ヘッド
⑭シリアル番号ラベル	⑯デイスペンスヘッドクリーニングステーション



⑰パージトレイ	⑱カバースリップホッパー
---------	--------------

2. 寸法及び重量

寸法 645mm(幅)×575mm(奥行き)×500mm(高さ)

重量 48kg

3. 電氣的定格

電圧 100V～240V +/－10%

周波数 50/60Hz

消費電力 300VA

内蔵バッテリー 密閉型鉛蓄電池

バッテリー充電時間 24 時間

バッテリー駆動時間 停電時に約 15 分間作動

4. 使用環境

温度 5℃～40℃ (推奨温度 15℃ C ～30℃ C)

湿度 80%RH 以下 (温度 31℃)

50%RH 以上 (温度 31℃～40℃の場合)
但し結露しないこと

5. 作動・動作原理

染色済みのスライドガラスをバスケットに入れる。ロードドアを開け、バスケットをロードレールに置くと自動で内部まで運ばれ、1枚づつスライドガラスを引き出し、その上に封入剤を指定量滴下し、カバーガラスで封入を行い、元のバスケットに戻す。バスケットの中のスライドガラスが全て封入完了するとバスケットはアンロードレールに移動し、終了音が鳴る。

【使用目的又は効果】

顕微鏡用スライドガラス上の病理組織標本や細胞塗抹標本にカバーガラスを用いて自動で封入を行う検体前処理装置(封入装置)

【使用方法等】

詳細は取扱説明書をご参照ください。

1. 設置

- 1) 装置本体下部四隅にある調整可能な脚の高さにあるロックナットをスパナで緩め、その下のナットを回して水平調整する。
- 2) フィルター(品番 9990610)を取り付ける。
- 3) 本体の電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源ケーブルを接続し、もう一方をコンセントに接続する。

2. 操作

- 1) キシレントレーにキシレンを充填する。
- 2) 封入剤ボトルに封入剤(品番 4211 ClearVue マウントまたは品番 4212 ClearVue マウント XYL)を充填する。
- 3) パージトレイ、ゴミ用トレイを設置する。
- 4) カバースリップホッパーを装填する。
- 5) 電源スイッチとバッテリーアイソレータスイッチを ON(I 側)にする。
- 6) 操作は前面のタッチスクリーンで行う。
- 7) ディスペンスヘッドクリーニングステーションにキシレンを充填する
- 8) 封入剤ボトルのガス抜きを行う。
- 9) 封入剤の量、カバーガラスのサイズ、位置を設定する。
- 10) バスケットの染色済のスライドガラスを装填する。
- 11) ロードドアを開けバスケットをロードレールに置く
- 12) 自動的にバスケットは移動し封入作業を行いアンロードレールへバスケットが移動する。終了音後封入剤を十分乾燥させるために、約 15 分経ってからアンロードドアを開け、バスケットを取り出す。

※本装置は、2020 年 6 月以降に製造販売された「販売名：ジェミニ AS、製造販売届出番号：13B1X10144000019」との連結使用が可能である。

【使用上の注意】

1. その他の注意

- 1) ドアを開けた際に、必ずしも可動部の動作は停止しないため、バスケットの取り付けや、取り外しの際は可動部に接触しないよう十分注意すること。
- 2) 機器内やその周辺で火気を使用しないこと。
- 3) キシレンやトルエン(その他)などの有害物質の蒸気を通常動作時に放出することがあります。操作時は、適切な予防措置および安全対策に注意すること。キシレンおよびトルエンの短時間暴露限界は、100ppm です。
- 4) パネルやカバーを一切外さないこと。
- 5) 取扱説明書で指定した試薬以外は使用しないこと。
- 6) 試薬を取り扱うときは必ず各施設の規定手順とメーカーが提供している製品安全データシートを参照すること。
- 7) 装置の移動やクリーニングなどを行うときは必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから外すこと。
- 8) 試薬等の液体をこぼした場合は速やかに拭き取ること。大量にこぼれた場合は、電源を切り、装置が完全に乾燥し、サービス担当者による点検が終了するまでは再び電源を入れないこと。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間 7 年 (自己認証による)

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

1) 毎日

- ・ ディスペンスヘッドクリーニングステーションにキシレンを補充する。
- ・ ディスペンスヘッドを拭く。
- ・ キシレンを含ませた布でクリーニングステーションの先を拭く。
- ・ キシレントレーに補充する。
- ・ ホッパー内のカバーガラスの枚数を確認する。
- ・ 封入剤の量を確認し、必要であれば補充する
- ・ サクションキャップがきれいで、破片がないことを確認する。
- ・ パージを3回行う。

2) 毎週

- ・ ディスペンスヘッドクリーニングステーションを空にして、洗浄し、キシレンを補充する。
- ・ スリップディスペンスエリアから、ガラス片を取り除く。
- ・ トランスファーヘッドを移動し、パッドとサクションキャップに封入剤や破片がないことを確認する。
- ・ デブリストレーを空にする
- ・ パージトレイを確認し、必要であれば交換する

3) フィルター(品番 9990610)の交換

フィルター(品番 9990610)は、3 か月に 1 回交換する。

2. 業者による保守点検事項

- 1) 専門トレーニングを受けた技術者による年 1 回の保守点検を行ってください。製造販売元または販売店にお問い合わせください。
- 2) 密閉型鉛蓄電池の交換
 - ・ 密閉型鉛蓄電池は、年 1 回の定期点検時に交換してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称等】

製造販売元: PHC株式会社

TEL 0120-878-279

製造元: Shandon Diagnostics Limited

輸入先国: 英国

取扱説明書を必ずご参照下さい